

## 世界平和研究所関係者を発信元と詐称するウィルスメールにご注意ください

平成21年5月1日  
(財)世界平和研究所

最近、世界平和研究所関係者を装って何者かが当研究所のドメイン「@iips.org」を不正に使用したり、研究所関係者名を詐称したりして、ウィルス感染したファイルを添付するといった悪質な「詐称メール」が配信される事例が多発しています。

直近では2009年4月30日に、当研究所大澤主任研究員を発信者と詐称するメール（次ページ参照）が、中国研究者に送付されるという事案が発生しております。

このような「詐称メール」をはじめ発信元や内容に心当たりのないメールを受信された方々におかれましては、添付ファイルを開かずにメールごと削除なさるようお願いいたします。通常の業務では、当研究所では送付するメールに実行ファイル（拡張子「.exe」）を添付することはありませんので、ご注意ください。また、通常の業務において、当研究所から圧縮ファイル（.rar, .zipファイル等）処理をしたファイルを添付することもありますので、ご注意願います。

なお、当研究所のメールサーバは第三者中継されない設定をしており、当研究所内で使用するコンピュータに関しては、ウィルス感染メールを発信しないようウィルス対策ソフトをインストールしております。

以上

(参考) 4月30日付で中国研究者に送られた詐称メール

メール差し出しアドレスは、当研究所のものではなく、@yahoo.co.jp を利用したものであった。  
メール本文

**Subject:** 「東アジア研究動態」

〇〇先生

世界平和研究所 (IIPS) の大澤淳です。若葉の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、中国の研究者友人から「東アジア研究動態」(4月12日刊行) が手に入りました。内容が面白そうです、でも、中国語で書くので私はほとんどわかりません。(^^)

いま RAR ファイルでお送ります、ご笑覧ください。

解凍パスワードは123です。

大澤淳